

CONTENTS

03 トップメッセージ 03

05 NEWクリモトが目指すもの

Topics #1 無添加住宅 05
Topics #2 トランスヒートコンテナ 07
Topics #3 バイオガスプラント 08

09 2005年クリモト、
環境への取り組み

環境保全活動の基本方針 09
栗本環境基本方針／栗本環境自主行動計画／環境マネジメントシステムの特徴／環境教育活動の取り組み／クリモトグループの環境ISOの取得状況

地球温暖化防止 11
地球温暖化対策／堺工場の取り組み／モーダルシフト推進／日経環境経営度調査で202位に／大阪臨海工場の省エネルギー対策

廃棄物対策 13
廃棄物量の削減／3R+R活動／「ごみ減量優良建築物」標章を取得／グリーン購入活動（グリーン購入分科会）／認定リサイクル製品

有害物質対策 14
環境リスクマネジメント／PCB（ポリ塩化ビフェニル）対策

15 地球環境とともにある
製品・サービス

地球温暖化防止 15
トランスヒートコンテナ／バイオガスプラント／燃料電池／エコステーション

廃棄物対策 16
オーロラマックス／流動床式ガス化溶融炉／屋久島プロジェクト／刈草固形・炭化装置／アルミ分離システム

有害物質対策 17
無添加住宅／メダカセンサー／鋼橋箱桁内部無塗装システム／関東土壌浄化センター／アメージング剤回収装置／リーチフィルター

その他環境対策 18
廃プラスチック再生用乾式洗浄装置／高架裏面吸音板／消音機器／音響研究室

技術開発 19
技術開発の体制／新しいフィールドへの挑戦／主な研究施設・実験装置／産学連携の共同研究体制／技術情報

21 社会との関わりの中で

クリモトの社員とともに 21
労働安全衛生／労働安全衛生マネジメントシステム／人材育成／人事制度／品質ISO取得／企業倫理ホットライン／改善提案制度／喫煙対策／クリモト淡輪研修センター／CSR推進室の設置／従業員の健康管理／メンタルヘルス

クリモトの社会的取り組み 25
大和川・石川クリーン作戦／オイスカ「子供の森」計画支援（植林活動）／環境情報誌「なちゅらる」に掲載／「大阪市環境表彰」／国内展示会・海外展示会／「淀川さくら街道ネットワーク」に参加／献血活動

27 クリモトについて

会社概要 27
会社概要／企業理念／当社における個人情報保護／組織図／主要財務データ&取扱商品一覧

クリモトのネットワーク 29
主要事業所／工場／海外事業所／海外関係会社／関係会社

編集方針と対象範囲

本報告書は(株)栗本鐵工所の継続的な環境活動、取り組みをより多くの方にご理解いただけるよう2000年版から発行し、今回で6回目の発行となります。掲載内容については、数値データは2004年4月1日～2005年3月31日ですが、活動内容やトピックスにはそれ以降も含まれます。数値データ等の集計範囲は栗本鐵工所の主要工場(7工場)ですが、環境製品、トピックス、活動内容等に一部関係会社を含みます。作成に際しては環境省「環境報告書ガイドライン」、GRIの「サステナビリティ・リポーティングガイドライン2002」を一部参照しました。対象読者は、当社のお客様、従業員、株主、学生、環境に興味のある全市民の方々です。

※ GRI (Global Reporting Initiative)は全世界で適用可能な持続可能性報告のガイドラインを策定し、普及させることを目的に1997年に設立された国際組織。「経済的」「環境的」「社会的」の3要素を重視する点が特徴。

環境報告書のバックナンバーはホームページでご覧いただけます。

<http://www.kurimoto.co.jp/company/environment.htm>

環境イメージキャラクター「ささら」



クリモトの環境イメージキャラクターであるカッパは、水がきれいなところにしかないといわれる伝説の動物です。社内公募で「ささら」という名前に決定しました。

[お問い合わせ先]

(株)栗本鐵工所 環境安全衛生部 高橋 昭一
TEL.06-6538-6241 FAX.06-6538-7750



代表取締役社長 横内誠三

無添加住宅



トランスヒートコンテナ



バイオガスプラント



環境報告

社会性報告

経済性報告



ISO14001担当者(住吉工場)



コージェネシステム



モーダルシフト推進



PCB(ポリ塩化ビフェニル)対策



グリーン購入教育



燃料電池車いす



オーロラマックス



刈草固形・炭化装置



音響研究室



人材育成



オイスカ「子供の森」計画支援



大和川・石川クリーン作戦



環境情報誌「なちゅらる」に掲載



クリモト本社 社屋

